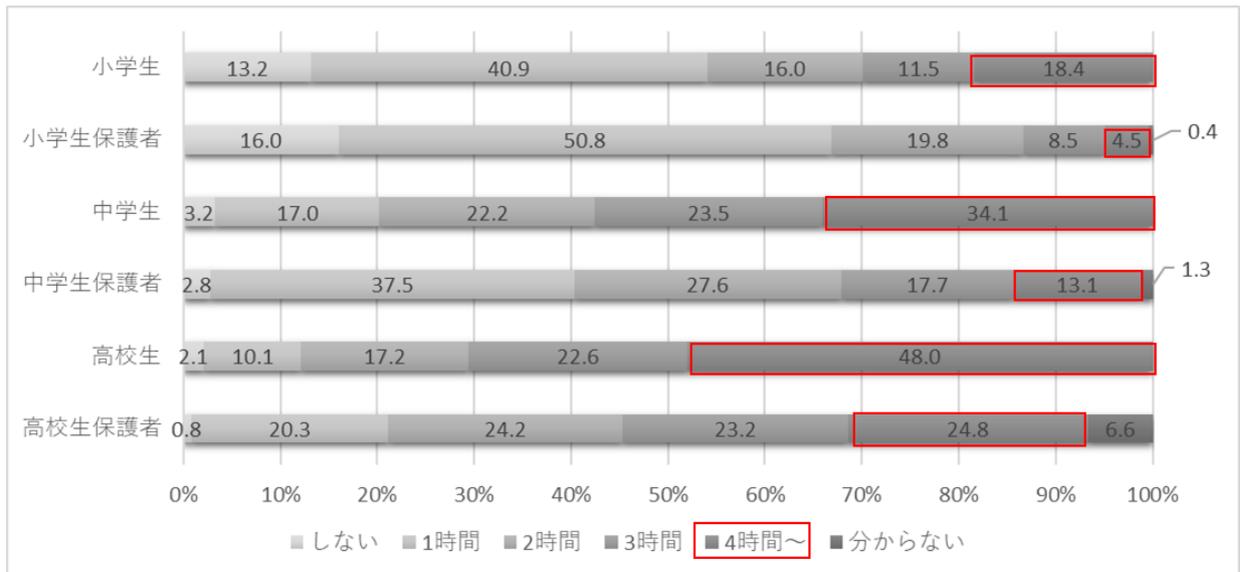


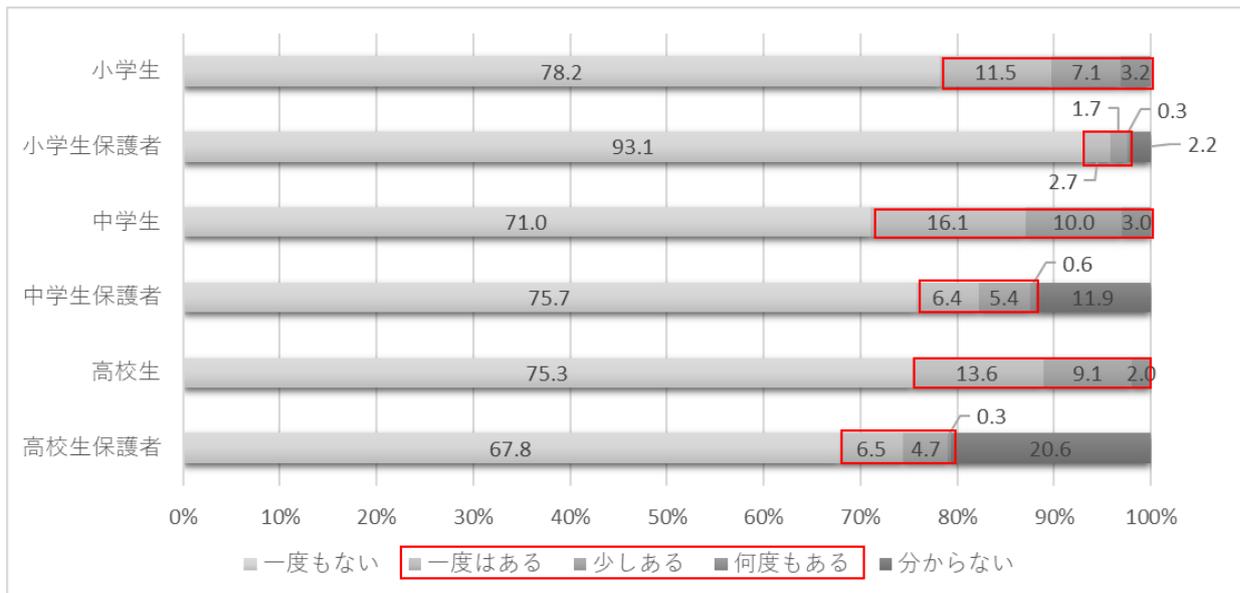
児童生徒調査と保護者調査の比較(保護者については、子どものネット利用について確認)

●平日のインターネット接続時間(SNSや動画、ゲーム等をする時間(読書や勉強は除く)) *小学生は1~6年生



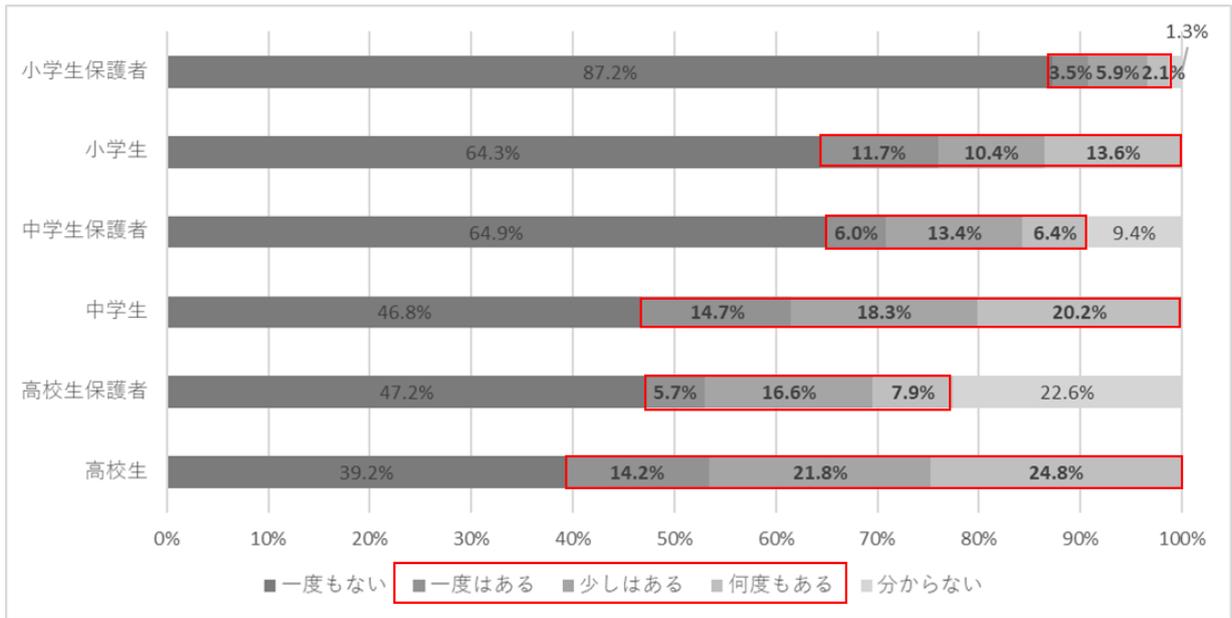
⇒児童生徒のインターネットの利用時間について、児童生徒と保護者では乖離している。

●インターネット上、またはインターネットがきっかけで、ケンカやトラブルにあったことがある *小学生は4~6年生



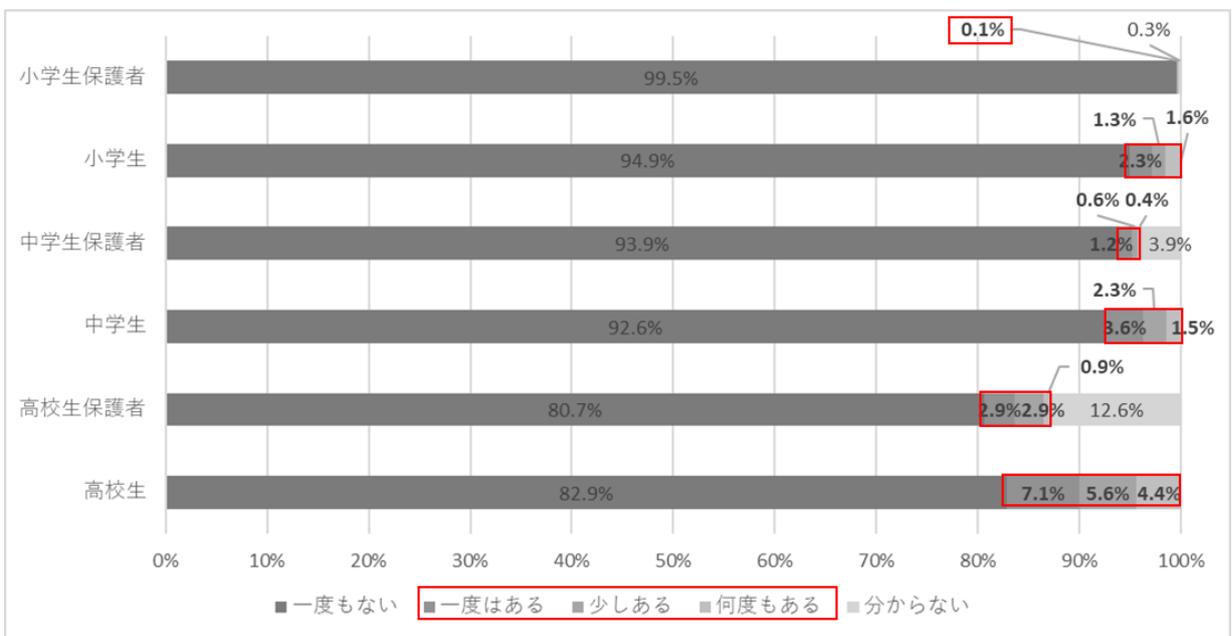
⇒会ったことがない人とインターネット上でやりとりをしたことがある割合は児童生徒と保護者では乖離している。
(「一度はある」「少しある」「何度もある」の合計は小学生21.8%、中学生29.1%、高校生24.7%)

●会ったことがない人とインターネット上でやりとりをしたことがある。 *小学生は4～6年生



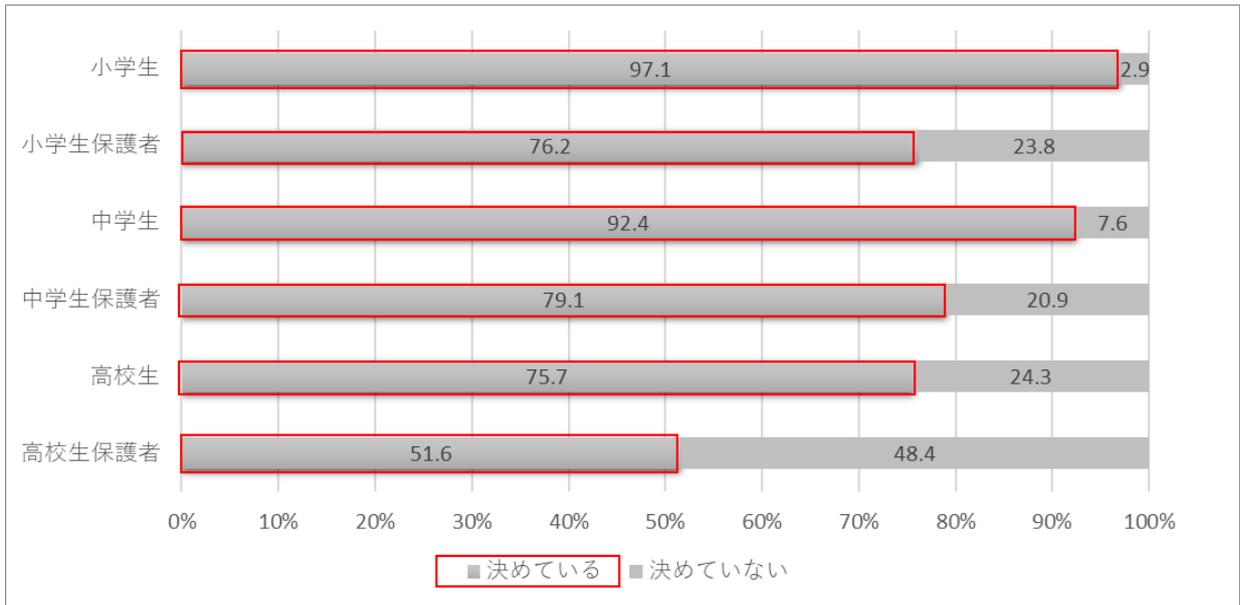
⇒会ったことがない人とインターネット上でやりとりをしたことがある割合は児童生徒と保護者では乖離している。
 (「一度はある」「少しはある」「何度もある」の合計は、小学生35.7%、中学生53.2%、60.8%)

(参考)会ったことがない人と実際に会ったことがある。 *小学生は4～6年生



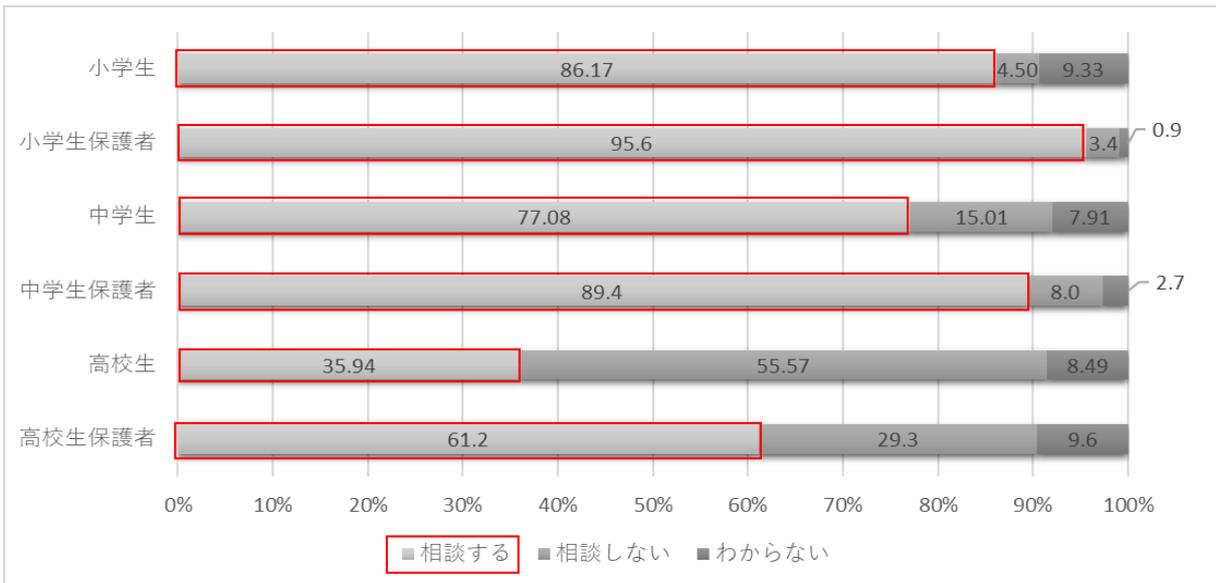
⇒インターネット上で知り合った人と実際に会ったことがある割合は、小学生で5.2%、中学生で7.4%、高校生で17.1%である。

●保護者とスマートフォンやタブレットなどの使い方のルールを決めている *小学生は4～6年生



⇒小学生及び中学生について、9割以上の児童及び生徒が保護者とルールを決めていると回答している。
また、高校生で約8割が保護者とルールを決めていると回答している。

●課金するときは、保護者に相談する。 *小学生は4～6年生



⇒課金する際に保護者への相談の有無についての割合は、児童生徒と保護者では乖離している。